

地域共生社会が目指すもの

明日への架け橋となる多くの「きょう」
.....。

地域共生社会とは？

「支え手」、「受け手」という関係性を超え、人と人、人と地域が世代や分野を**超えてつながる**ことで、住民一人ひとりの暮らしと生きがいを共に創っていく社会を指しています。

「超えてつながる」ことへの 原動力や接着剤となるもの

「**興**味関心」、「**協**力し合う」、「**教**え支え合う」、
「**共**に生きる」ことから生まれる力。その力こそが
地域共生社会への架け**橋**です。

共

に生きる

みなさんも「**きょう**」から
小さな支え合い活動を
始めてみませんか？

協

かし合う

きょう から



きょうがつくる 明日への活動



架け橋を渡った先に生まれる
「つながり」や「活動」こそが
地域共生社会!

「地域共生社会」とは、まったく新しい
社会をつくることではなく、これまでの
地域の文化と関係を活かした「支え
合い社会」と言えます。

教

えええ合う



興

味関心



明日あす へ